

持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム協会

若者によるSDGs実施の推進のためのユースコンパクト発足、GDPに変わるビジョン・指標策定を中心とした政策提言、及びSDGs推進に関わる啓発活動

活動地域  日本全域・アメリカ

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

イベントへの来場者
総数 **400超**人

国連・国際会議への
参加や登壇 **5**回

今年度計画の達成度 **75**%

目標達成度 **55**%



SDGs Youth Summitの様子

課 題

2030年の持続可能な社会の実現まで残り10年、これまで以上に多様なステークホルダーのアクションが求められる中、若者の声を国際・国内の政策の枠組みに発信する。

目 標

SDGs達成に向けて、若者が様々な社会課題を解決するために活動を始め、協同し合い、政策決定の場に参加し、その意見が平衡で公正に反映されるような社会の実現。

活動内容と成果

- HLPF（ハイレベル政治フォーラム）ではサイドイベントへの登壇やセッションへの参加
- 北東アジアマルチステークホルダー会議の市民社会セッションへの登壇、公式会合にて日中韓モンゴルの市民社会共同で作成した声明の発表
- 環境大臣との数回にわたる意見交換会に参加、第五次男女共同参画基本計画に対する提言を内閣府担当大臣に手交
- 有識者・若者活動家による分科会や鼎談を含むSDGs Youth Summitをオンライン開催
- 人材育成事業のSDGsユースアンバサダープログラムの開催
- ウェビナーの開催



環境大臣との意見交換会の様子

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

オンラインイベント開催の中で参加者を集めること、またオンラインで開催される会合に時差を乗り越えて参加することに苦勞した。

■工夫した点

新型コロナウイルス禍の早い段階からイベントをすべてオンライン開催に切り替え、オンライン開催のノウハウを構築した。



今後の
展望

持続的な社会の実現に向けて、日本の若者の自主的・集团的・民主的な参画枠組みを推進するため、残り10年の間でプラットフォームとしての規模拡大、影響力の強化、事業の加速をしていく予定である。

〒120-0026
東京都足立区千住旭町7-25 Torin
Terrace 202号室
E-mail : japanyouthplatform@
gmail.com
HP : <https://www.jyps.website/>

